

## 第2回

# 実践例から学ぶ！医療インバウンドセミナー

海外から治療目的で来日される外国人患者への対応や、海外から患者を受け入れたくてもどう対応すべきかわからないなど、お困りの事はないでしょうか？みなさまが安心して日本のすぐれた医療サービスを提供できるよう、本セミナーでは3回に分け、医療渡航受診者の受入れを行っている医療機関の取組や、外国人患者の受入れを行う上で配慮すべき点を紹介します。

### 開催日時

令和6年

1/  
**26** **金**

16:00～17:45

### テーマ

## 医療渡航受診者の滞在中および 帰国後の対応について

プログラム内容は次ページをご参照ください

### 対象者

## 全国の医療機関

### 開催方法

## ZOOMウェビナー

お申込み完了後、URLをお送りいたします

## お申し込み方法

以下の①～④を申込  
フォームにご記入ください

【申込フォームURL】※右のQRコードからもお申し込みいただけます

<https://forms.office.com/e/84PQ8ZU7GM>

【申込期限】令和6年1月19日（金）正午



- ① 所属先・所属部署・役職
- ② 連絡先電話番号

- ③ ZoomウェビナーのURL送信先メールアドレス
- ④ 質問事項

◆ ご参加いただくにはZOOM上で事前登録が必要になりますので、団体ではなく、ご参加される方毎にお申し込みをお願いいたします

【お問合せ先】 実践例から学ぶ！医療インバウンドセミナー 事務局

Email: [ryotakeuchi@tohmatu.co.jp](mailto:ryotakeuchi@tohmatu.co.jp) / [daisuke.sugihara@tohmatu.co.jp](mailto:daisuke.sugihara@tohmatu.co.jp)

TEL: 070-3868-5714 / 080-4935-8014 (平日9:30-17:30)

(12/29(金)～1/5(金)は年末年始休暇のため、休業日とさせていただきます)

※本事務局は経済産業省の委託を受けて、有限責任監査法人トーマツが行っています



## プログラム

- **第2回** 2024年1月26日(金) 16:00～17:45  
**医療渡航受診者滞在中および帰国後の対応について**
  - 滞在中の外国人に対する院内でのルールやマナーの啓発に関する取り組み事例  
藤田医科大学病院  
国際医療センター 事務部長 村上 智紀 先生  
大阪重粒子線センター  
事務部 医療連携・相談室 課長 全 偉東 先生  
事務部 広報企画課 課長 西雄 みどり 先生
  - 医療機関、医療コーディネーター、医療通訳の役割、帰国後のフォローアップに関する取り組み事例  
一般社団法人国際メディカル・コーディネート事業者協会(JIMCA)

## 次のプログラム(予定)

- **第3回** 2024年2月21日(水) 16:00～17:45  
**ベトナム人の医療渡航ニーズや受入れ方法について**
  - ベトナムにおける医療渡航ニーズ  
有限責任監査法人トーマツ
  - ベトナム人受診者の受入れ事例  
東京都済生会中央病院  
メディポリス国際陽子線治療センター
  - ベトナム人受診者の受入れの流れ  
一般社団法人国際メディカル・コーディネート事業者協会(JIMCA)

プログラムは変更になる可能性があります

## 終了したプログラム

- **第1回** 2023年12月20日(水) 16:00～18:00  
**医療渡航受診者の来日前の対応**
  - 渡航前における受診者への対応  
大阪国際がんセンター
  - 医療渡航支援企業との連携を前提とした医療機関の役割  
北斗病院 理事 西田 崇雄 先生
  - 医療渡航の流れ  
一般社団法人国際メディカル・コーディネート事業者協会(JIMCA)
  - Japan International Hospitals(JIH)の取り組み  
Medical Excellence JAPAN(MEJ)